



青き楓

島高だより
平成29年10月号
(通巻第139号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

同窓

校長 渡邊 孝経

6月の島原高校関西同窓会を皮切りに、8月の福岡普賢会、9月の長崎普賢会、10月の関東同窓会、そして先日10月28日に島原高校同窓会総会が開催され、各地の同窓会も11月の有明島高会を残すのみとなった。初めてすべての同窓会に参加させていただき、まず驚いたことは、参加される先輩方の人数の多さであった。関西、福岡で約200名ずつ、長崎は幹事会にもかわらず約50名、関東にいたっては300名以上が参加されていた。そして島原での総会にはなんと幹事学年の方を含めると長崎県知事村法道様をはじめとして400名以上の先輩方の参加があった。やはり伝統校は卒業生が多い分、同窓会の人数も多いのだろうと思っていたが、県内の同じような伝統校の同窓会参加人数を聞いてみると、本校の約半分だということだった。島高の同窓会の勢いはすさまじいと思うと同時に誇りに思った。そして、溢れんばかりの母校愛、そして同窓生の団結力をどの会場でも感じることができた。

さて、関東同窓会の2次会の時、『愛顔つなぐえひめ国体』において、本校1年の池田成諒君が陸上少年男子B100mで見事優勝したとの知らせが県体育保健課から私に入り、2次会に参加されていた70名ほどの方々に報告したところ、拍手喝采、雄叫びまで上げる方もおられ我が事のように喜んでおられた。そして、先日の総会においても映像でのゴールシーンでは拍手喝采。私も涙が出るほど嬉しかった。また剣道部女子の4位入賞、レスリング大津拓馬君の準優勝、岡田隼季君の5位入賞と見事な成績を残してくれた。「島高は進学校である。しかし、ただの進学校ではない。」ということを知らしめてくれた。あらためて「ありがとう」と伝えたい。

また、どの同窓会でも最後は「校歌」で締める。どの会場でも、いつも聞く生徒以上の声の大きさである。本当に先輩方は島高を愛しておられるのだと思う。また、島高節も唄われるが、その歌詞の中に「水清き島原に 学生さんは島高生・・・島原高校の学生さんは 強く明るく生きるのさ・・・」とある。前関東同窓会会長の八幡秀昭様が「学生さんとは普通、大学生のことです。しかし島高生は学生さんとよばれている。しっかり頑張ってください。」と以前おっしゃられたことがある。まさしくその通りである。島高生には校是「文武両道」と「質実剛健」「学究的で礼節を尊ぶ」という校風を受け継ぎ「伝統校・島高の生徒である」ということを常に意識し、行動・実践してほしい。加えて、学校と同窓会、保護者、地域等が一体となった「島高」でありたいと願う。

11月の主な行事予定

1日(水) 開校記念日 九州大学研修旅行(1・2年希望者) 大学別オープン模試(3年)	18日(土) 土曜講座(3年) バスケット地区新人大会(～19日) ※本校会場
2日(木) 県高校駅伝大会(小浜)	20日(月) 授業公開(～21日)
4日(土) 進研マーク模試(3年～5日)	21日(火) 期末考査時間割発表(2年)
6日(月) あいさつ運動(～10日)	22日(水) 期末考査時間割発表(1年)
8日(水) LHR:人権同和教育	25日(土) 全統マーク模試(3年～26日) 島P連秋季研修会(ホテル南風楼)
10日(金) 学校評価(保護者回答締切)	28日(火) 期末考査(2年～12/1)
11日(土) 大学別オープン模試(3年～12日) 校内学習会(3年)	30日(木) 期末考査(1年～12/5)
14日(火) 体育部活動生支援学習会(～16日)	

国体少年男子B 100m 優勝!



～愛顔つなぐえひめ国体～

陸上競技

少年男子 B 100m 優勝 池田 成諒

レスリング競技

少年男子フリースタイル 84kg 級 2位 大津 拓馬
少年男子グレコローマン 60kg 級 5位 岡田 隼季

剣道競技

少年女子 4位
東 陽乃、大園 望友、山口 小波



応援ありがとうございました!

主な部活動実績等

美術部

平成29年度長崎県高等学校総合文化祭美術部門

優秀賞 宮崎 麻那

優良賞 吉岡萌々花 井上由莉亜 脇野裕紀子 横田 京花 峰 佳奈子

放送部

平成29年度長崎県高等学校総合文化祭 第39回九州放送コンテスト県央地区大会

朗読部門 優良賞 林田 希

その他

第1回島原半島ユネスコ世界ジオパーク(高校生)

みんなで作るジオパークシャツデザインコンテスト

最優秀賞 長野 沙樹



3年生激励会

■10月5日(木) 3学年主任 小森 貴

センター試験まであと100日という節目の日に3年生激励会を開催していただきました。センター試験本番が近づくなか、3年生は必死に学習に取り組んでいます。また、一足早く公務員試験や推薦入試・AO入試を受験している生徒もおり、各々が進路実現に向けて正念場を迎えています。

会では異動された先生方からのビデオメッセージが流れた後、PTAからしおりと千羽鶴が、1・2年生から応援メッセージの色紙が手渡されました。その後3年生の各クラス代表者が決意表明を行いました。色々な人たちに支えられていることを心の支えに、一日一日を大切にしながら仲間たちと共に頑張っていきたいと自分たちの言葉で力強く語ってくれました。



PTAから千羽鶴と菓の贈呈



1・2年生から応援メッセージの贈呈

理数科1年生「地学巡検」

理数科担当 寺井 邦久

10月19日に理数科1年による、地学巡検(島原半島ジオツアー)が行われました。秋雨前線に台風21号が迫り、天候が危ぶまれましたが無事実施できました。最初の観察地点は垂木台地です。ここは1992年9月に火砕流で襲われた場所で、平成新山のデイサイト溶岩を採集しました。次は91年9月15日の火砕流で焼失した旧大野木場小学校の見学です。蛇口や換気扇の残る理科室が当時の様子を想像させました。被災地見学の後、雲仙岳災害記念館では迫力ある映像で火山災害の疑似体験ができました。

バスは広域農道に出ました。深江断層と布津断層で150mも大地が沈み、島原市が雲仙地溝の中にあることを実感しました。西有家町竜石海岸では雲仙火山のどん底を観察しました。雲仙火山の下の地層には、九州山地から流れてきたレキ層があり、熊本と陸続きだったことがわかりました。口之津港の公園で昼食後、早崎海岸では430万年前の島原半島最初の火山活動の玄武岩を採集しました。最後は加津佐町の両子岩で安山岩の観察です。黒から白まで多様な安山岩標本を採集できました。このジオツアーでは島原半島の始まりから最新の火山活動まですべてを観察できました。学校に帰り採集した岩石を台紙に貼り付け、火山岩の分類標本に仕上げにしました。



旧大野木場小学校



雲仙岳災害記念館



早崎海岸

生徒感想より

- 島原半島内に多くの種類の火山岩があることが分かった。採集した石を台紙に貼ると違いが一目瞭然だった。寺井先生の詳しいガイドで楽しく巡検することができた!
- 旧大野木場小学校の見学が印象的でした。被災した校舎を見て答辞の状況が想像でき、火山に対する興味が湧きました。自分の住むこの地を誇りに思うことができた巡検になりました。
- 一つの断層から、この地域の環境の変化を実際に観察することができ、とても良い経験になりました。寺井先生の分かりやすい丁寧な説明のお陰で地学への興味が深まりました。

中学生対象 第3回学校説明会

10月14日(土)に中学生対象の島原高校説明会を実施しました。当日は、中学生80名、保護者30名と多くの方々にご参加いただきました。今回は理科、社会の入試ワンポイントアドバイスや、理数科の体験授業、海外研修の体験発表などが行われました。

ご参加いただいた中学生の皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。



海外研修の体験発表

校内読書感想文コンクール

今年も「読書感想文コンクール」を実施しました。1・2年生の夏休みの課題として提出された読書感想文から優秀な作品を何編か選び、その原稿を印刷・配付し、それを放送で読み上げます。生徒・職員は原稿を目で追いながらそれぞれの作品を評価します。高校生の豊かな感性が瑞々しく表現されていて、とても有意義な催しでした。来年も楽しみです。

最優秀賞

1-1 山崎 康成「あの時の僕と彼の思い」(井伏鱒二『黒い雨』)

優秀賞

1-1 岡本 朱里「本当の現実」(今西乃子『心のおくりびと』)

1-2 大平 七海「言葉との出会い」(水野敬也『夢をかなえるゾウ』)

優良賞

1-4 松嶋 芽生「『イワンの馬鹿』を読んで」(トルストイ『イワンの馬鹿』)

1-5 出田 千尋「だれかのためにできること」(今西乃子『心のおくりびと』)

1-6 西村 和海「『命のビザを繋いだ男』を読んで」
(山田純大『命のビザを繋いだ男』)



1年生「地域学」講演会

島原高校では、今年度から「地域学」を始めます。そのスタートとして、10月16日(月)に中五島高校の嶋藤慶太先生を講師に招き、「地域学講演会」を実施しました。中五島高校では3年前から「パブリックワーク」という地域のことをテーマにした学習を進めており、地域の方々と協力して地域の課題について取り組んでいます。

本校では、まず「自分が住む町の魅力を知る」ことを目的に、地域の良さをPRするCM作成を行います。普段見逃している地域の魅力を再発見し、自分が住む町に誇りを持ってほしいと考えています。高校生の柔軟な発想と感覚でどのようなCMが出来上がるか楽しみです。また、3月には発表会を計画しています。



地域学講演会

研修会のご案内

平成29年度島原地区高等学校・特別支援学校PTA連合会秋季研修会

【11月25日(土) 14:00~17:50 於 ホテル南風楼】

『「こころ」を育てる親のあり方』を大会テーマに、専門学校カレッジオブビジネスの横山正裕氏による講演や、パネルディスカッションが行われます。詳細・出欠につきましては、10月10日にプリントを配付しておりますので、ご確認ください。多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。



昨年の浦川末子先生の講演